

参加者
募集中!
(参加費無料)

定員15名

小学生(4年生以上)
対象



中央構造線から 読み解く地球

～断層・岩石・年代測定を通じた地球科学体験プロジェクト～

1日目 8月26日(火) 8:00～18:00

2日目 8月27日(水) 9:30～16:30

大鹿村中央構造線博物館
(大型バスをチャーターして日帰りで行きます)
★集合・解散場所は名古屋大学 豊田講堂前広場

名古屋大学研究所共同館Ⅱ
★集合・解散場所は研究所共同館Ⅱ玄関



野外観察

長野県下伊那郡大鹿村の大鹿村中央構造線博物館を訪れ、断層、活断層と地震の関係、さまざまな岩石について学ぶ。地層を観察し、断層を境に異なる地質や岩石が分布する様子を学ぶ。



室内実習

前日の野外活動で採取した岩石を、色・粒の大きさ・硬さなどの特徴に基づいて分類し、偏光顕微鏡で観察することで、鉱物組織について理解を深める。色や形の異なる石を使って、自由に絵や模様を作る創作活動(ジオアート)に取り組む。



講義

大学の先生の授業を聴くことにより、前日の野外実習で得た知識を身につけ、自ら考える力を養う。中央構造線の形成過程や形成年代、活断層と地震の関係、年代測定原理などについて幅広く学ぶ。



大鹿村中央構造線博物館
展示室

近年、日本各地で断層活動による大きな地震が相次いで発生しており、自然のメカニズムを正しく理解する重要性が一層高まっている。こうした背景を踏まえ、今回は日本最大級の断層である「中央構造線」に焦点を当て、長野県の大鹿村中央構造線博物館での実習を行う。現地における断層や岩石の産状に関する野外観察、大学の先生による、中央構造線の形成過程や形成年代、活断層と地震の関係、年代測定原理などに関する講義、さらに、室内実習を通じて、地球科学を体験的に学ぶ「生きた理科」の体験学習を実施する。

申込方法

普通はがきに①～③をご記入の上、以下の問合先住所までお申し込みください。

- ①参加者の氏名(ふりがな)と学年
(お友達と複数で同時参加を希望される場合は、その旨、お書きください。)
- ②郵便番号・住所・電話番号・Eメールアドレス
- ③応募のきっかけ

申込締切: 2025年7月18日(金) 必着

※結果は申込締切後1週間以内にメールにて通知いたします。なお、応募多数の場合は抽選となりますので、ご了承ください。

応募問合先

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学宇宙地球環境研究所年代測定研究部 夏休み体験学習事務局
TEL: 052-789-2579 Mail: dokidoki@nendai.nagoya-u.ac.jp

